外部仕上表

床	腰	壁	屋根	庇・フード等 天蓋	庇・フード等 鼻先	庇・フード等 裏	搬入パルコニー 床・立上部	搬入パルコニー 鼻先	搬入パルコニー 裏	付
出入口土間 玄関－100角磁器質タイル貼り 水槽天蓋 コンクリートコテ仕上げ [CC]	腰－ コンクリート打放し 塗打 ア100 H=500 はっ水塗料塗り	コンクリート打放し 塗打 ア30 アクリル樹脂エナメル塗 (柱型と壁は色を変える) ※下地調整材	日本瓦(いぶし瓦) 引掛け桟瓦巴葺き(赤色葺き)	防水モルタルコテ仕上げ	コンクリート打放し アクリル樹脂エナメル塗	コンクリート打放し アクリル樹脂エナメル塗	防水モルタルコテ仕上げ	コンクリート打放し アクリル樹脂エナメル塗	コンクリート打放し アクリル樹脂エナメル塗	扉 鋼製 窓 アルミ シャッター 階段手 カラーアルミ 収納成台 鋼板 鋼板

たつの市 室津浄化センター 機械棟
アスベスト含有の恐れのある建材 16検体中15検体が支障

番号・色	仕上表名称	備考
1	アクリル樹脂エナメル塗り	下地調整材
2	防水モルタル	
3	モルタル	
4	ビニルシート	
5	床用塗材	PE工事
6	床用塗材	AC工事
7	磁器質タイル	
8	ビニル巾木	
9	ソフト巾木	
10	ビニルクロス張り	
11	ケイカル板	
12	石こうボード	平滑しない
13	EP塗り	
14	軽量骨材吹付	
15	化粧石こうボード	
16	リシン吹付	

内部仕上表

階	室名	床 下地	床 仕上	巾木 下地	巾木 仕上	巾木 高さ	腰 下地	腰 仕上	腰 高さ	壁 下地	壁 仕上	柱型	天井 下地	天井 仕上	天井高	壁との取合	梁型	備考
1	ホール	C	モルタルコテ仕上げ ビニール系シート	C	テラゾフロッグ	100	C	――		C	モルタルコテ仕上げ ビニールクロス貼り 一部吹付軽量骨材吹付	モルタルコテ仕上げ ビニールクロス貼り	S	ロックウール吸音板 ア12	2700	<3-11-4>	――	階段 床 100角磁器質タイル貼り 巾木テラゾーブロック H=150
	受水槽	C	コンクリートコテ仕上げ 塗膜防水		――			――		C	コンクリート打放し 塗膜防水	コンクリート打放し 塗膜防水	C	コンクリート打放し			コンクリート打放し	
	汚泥貯留槽	C	タールエポキシ樹脂塗り		――			――		C	タールエポキシ樹脂塗り	――	C	タールエポキシ樹脂塗り			タールエポキシ樹脂塗り	
	ポンプ室	C	コンクリートコテ仕上げ		――		C	モルタルコテ仕上げ	2100	C	コンクリート打放し	コンクリート打放し	C	コンクリート打放し			コンクリート打放し	
	ブロワー室	C	コンクリートコテ仕上げ 塗打ア30		――		C	モルタルコテ仕上げ	2100	C	グラスウールボード ア25 張り	コンクリート打放し	C	グラスウールボード ア25 張り			コンクリート打放し	
	脱臭室	C	モルタルコテ仕上げ ビニール系シート		――			――		C	陶質100角タイル貼り	陶質100角タイル貼り	S	ケイカル板 ア6 EP塗り	2400	<3-11-3>	――	洗しき コンロ台 見り戸棚 水切り棚
	便所	アスファルト防水(E-2) 軽量コンクリート	磁器質モザイクタイル貼り 50角		――			――		C	陶質100角タイル貼り	――	S	軽量骨材吹付 ア5			――	へざて テラゾーブロック (6-23-1)
	排出室	C	――		――			――		C	コンクリート打放し	コンクリート打放し	C	コンクリート打放し			コンクリート打放し	側溝 モルタル勾配 側溝グレーチング ホイストレール
	自水先地蓄室	(PE)軽量コンクリート ア300	[PE]床用塗膜	C	[PE]モルタルコテ仕上げ	300		――		C	グラスウールボード ア25 張り	コンクリート打放し	C	グラスウールボード ア25 張り			コンクリート打放し	特記なし
	事務室	C	モルタルコテ仕上げ ビニール系シート	C	ビニール巾木	60		――		C	ろこうボード OLT張 ビニールクロス貼り	ろこうボード OLT張 ビニールクロス貼り	S	ロックウール吸音板 ア12	2515	<3-11-4>	――	
2	廊下	C	モルタルコテ仕上げ ビニール系シート	C	ビニール巾木	60		――		C	モルタルコテ仕上げ EP塗り	――	S	ロックウール吸音板 ア12	2515	<3-11-4>	――	階段 床 モルタルコテ仕上げ 巾木テラゾーブロック H=100
	脱水機室	アスファルト防水(E-2) 軽量コンクリート[PM]	コンクリートコテ仕上げ [PM]		――		C	モルタルコテ仕上げ	2100	C	軽量骨材吹付 ア5	軽量骨材吹付 ア5	C	軽量骨材吹付 ア5			軽量骨材吹付 ア5	側溝 モルタル勾配 側溝グレーチング フック ホイストレール
	脱臭 臭気機械室	C	コンクリートコテ仕上げ		――		C	モルタルコテ仕上げ	2100	C	グラスウールボード ア25 張り	コンクリート打放し	C	グラスウールボード ア25 張り			コンクリート打放し	ホイストレール
	水質試験室	C	モルタルコテ仕上げ ビニール系シート	C	ビニール系シート 塗膜巾木	60		――		C	モルタルコテ仕上げ EP塗り	モルタルコテ仕上げ EP塗り	S	化粧石こうボード ア9	2515	<3-11-3>	――	洗しき
	機はん倉室	C	コンクリートコテ仕上げ 塗打ア30 ふき付		――			――		C	コンクリート打放し	コンクリート打放し	C	コンクリート打放し			コンクリート打放し	
	電気室	(PE)軽量コンクリート ア300	[PE]帯電防止タイル	C				モルタルコテ仕上げ	2100	C	コンクリート打放し	コンクリート打放し	C	コンクリート打放し 軽量骨材吹付 ア5			コンクリート打放し 軽量骨材吹付 ア5	
3	給気チャンバー	C	コンクリートコテ仕上げ		コンクリート打放し	300		――		C	グラスウールボード ア25 張り	コンクリート打放し	C	グラスウールボード ア25 張り			コンクリート打放し	一部床 塗膜防水
	排気チャンバー	C	コンクリートコテ仕上げ		コンクリート打放し	300		――		C	グラスウールボード ア25 張り	コンクリート打放し	C	グラスウールボード ア25 張り			コンクリート打放し	一部床 塗膜防水
	倉庫	C	コンクリートコテ仕上げ 塗打ア30		――		C	モルタルコテ仕上げ	2100	C	コンクリート打放し	コンクリート打放し	C	軽量骨材吹付 ア5			軽量骨材吹付 ア5	
共通	階段室	C	モルタルコテ仕上げ ビニール系シート	C	モルタルコテ仕上げ ソフト巾木	60		――		C	モルタルコテ仕上げ EP塗り	――	S	化粧石こうボード ア9	2500	<3-11-3>		踊場 リシン吹付 踏面 ステンレスノンスリップ

[共通事項]

1. 仕上表の記号の< >内番号は標準詳細図番号を示す
2. 壁のろっこうボード張りは、特記のない限り縦目角張工法とする
3. 天井下地は特記のない限り軽量鉄骨下地とする
4. 天井ロックウール化粧吸音板は、0日ア9の縁で張りを行う
5. 付属物のうち天井点検口等は天井伏図による
6. ポリスチレンフォーム、木毛板の打込み及び防湿フィルムの巻込み箇所は 別図による
7. シーリング材は、特記のない限りC種とし、新築寸法は10X7とする
8. 打放し部の出隅面木及び各目地詳細は特記のない限り<B-01>による
9. 特記のない限り見え掛りの木、鉄部はOP塗りとする
但し、和室まわりの木部は塗装しない

[凡例]

OP	合成ペイント塗り	
EP	合成樹脂エマルションペイント塗り	
VP	塩化ビニール樹脂エナメル塗り	
リシン吹付	外装薄塗材 E(A系)	
SP	内装薄塗材 E(A系)	
軽量吹付	軽量骨材	
石綿板(F)	石綿セメントフレキシブル板	
GB	ろっこうボード	
ケイカル板	石綿セメントけい酸カルシウム板	
PF板	ポリスチレンフォーム保温材	

土木工事を示す
プラント機械工事を示す
プラント電気工事を示す

[下地凡例]

C	コンクリート
CB	コンクリートブロック
W	木造下地
S	軽量鉄骨下地

補強工事に係る部分

日本理水設計株式会社					
主任技術者	審査者		担当者		
藤田和彦	長原 誠		何村英夫		

工事名	神津可室津浄化センター 建設工事
図面名称	仕上表
縮尺	——
日本下水道事業団 平成 年 月	
図面番号	A－10